

平成24年11月19日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄
(コード2388 大証JASDAQ市場)
問合せ先 取締役 庄司 友彦
(TEL 03 - 6225 - 2207)

ファイナンス事業に関する新アナリストレポート発表と市場の反応について ～GLの時価総額は150億円を突破、上場来高値更新が続く～

当社の連結子会社であり Group Lease PCL. (以下GL) が東南アジアで行うファイナンス事業について、タイ国内の証券会社である Trinity Securities Co.,Ltd (以下Trinity証券)は、2012年11月13日、同社の発行するアナリストレポートで新たにGLの事業について解説されています。下記に要約をご紹介します。同社は目標株価を85バーツとしておりますが、先週の決算発表以降上昇が続くGL株は19日終値で85バーツまで上昇、GLの時価総額は上場来初めて150億円を突破、終値では約155億円となりました。

記

<Trinity証券 レポート内容の要約>

- **2012年第3四半期の純利益は過去最高を記録 / 海外事業の拡大計画が明るい将来を示す**
 - 2012年第3四半期の純利益は、過去最高の106百万バーツに達し、前四半期比19%増加、前年同期比70%増加となっている。今期9ヶ月の間に、貸付総額(ポートフォリオ)が34%増加し、NPL(貸倒率)が低下していることが純利益の拡大に繋がっている。
 - 国内市場においても年30%-40%の成長となっているが、子会社GLF社での海外事業の立ち上げは、タイ国内の事業よりも将来の成長に期待ができると思われる。我々は、タイ国内事業、カンボジア事業の両方において高い成長可能性があり、同社の適正価格を85バーツと捉えており、「買い」を推奨する。

以 上

※Trinity証券のレポート「Company Update」(タイ語)はタイ証券取引所(SET)関連会社で、投資情報提供などを手がける settrade.com のウェブサイトにて発表されています。
下記のウェブサイトにて原文(タイ語)をご参照いただけます。

http://www.settrade.com/brokerpage/AnalystConsensus/Research/trinity_gl.pdf